

## 潮止堰の試験転倒及び撤去に関する論点

### 論点 1 潮止堰の試験転倒について

#### 目的 1 地下水シミュレーションの精度向上

堰の転倒が地下水に及ぼす影響についてデータを取得し、地下水シミュレーションの検証や予測精度の向上を図り、以下の検討に役立てるべき。

- ①井戸補償見積もりの精度向上
- ②鳴尾浄水場への影響予測
- ③床止工撤去の影響予測
- ④周辺池に生息する生物への影響予測

#### 目的 2 アユの遡上等

- ①魚類等の移動の連続性向上
- ②アユの行動調査等

### 論点 2 潮止堰の撤去による生物環境への影響検討について

堰の撤去によって新たな感潮域が形成されることに関連して、以下の検討をすべき。

- ①水底の水質・底質環境への影響
- ②魚類等の生息環境への影響

### 論点 3 地球温暖化に伴う海面水位の上昇への対応について

地球温暖化に伴う海面水位の上昇に備え、以下の検討、調査をすべき。

- ①海面水位の上昇に伴う新たな災害への対応
- ②海面水位の上昇への対応を検討するためのデータ蓄積（潮止堰の試験転倒）